

各学校顧問の先生方及び選手の皆さん

大阪高体連バドミントン専門部

夏大会への諸注意

大会参加への諸注意(必ず顧問の先生と部員に連絡をお願いします)

- ・顧問と部活動指導員、外部指導員、選手と審判要員の生徒以外にも応援生徒と保護者の入場は可能です。ただし、応援生徒については、選手 1 人につき 2 名程度としてください。密を避けるためご協力をお願いします。
- ・団体戦は 2 コート展開で行う場合があります。敗者の学校は試合後に帰宅するようにお願いします。
- ・個人戦については、通常の通り、付き添い顧問は必ずしも必要ではありません。ただし、選手と連絡ができるようにお願いします。
- ・会場内での食事については、**ゴミは必ず持ち帰る**ようにしてください。
- ・大会前や大会中に急な変更がでた場合、ただちに **HP や X から連絡**します。顧問及び部員は常に見るようにお願いします。例:急な会場変更や鉄道の遅延の際の試合の対応など
- ・出場選手は試合開始時間の 40 分から 1 時間前に会場に来るようにしてください。
- ・出場選手や付き添い生徒の体調が悪いと感じた場合は、大会会場には来ないように指導をお願いします。生徒だけでなく、顧問の先生も同様です。顧問の先生は、出場生徒と必ず連絡が取れる状態にしておいてください。
- ・学校会場については、公共交通機関をお使いください。
- ・顧問の先生の付き添いについては、可能な限り各会場への付き添いをお願いします。ただし、無理な場合については、出場生徒と連絡が取れるようにお願いします。
- ・会場で運営のお手伝いが可能な先生は、本部にお声かけください。
- ・変更点など

・学校対抗について

昨年度から、マネージャーも選手として出場可能になりました。ただし、バドミントン協会への登録が必要となります。登録は当日でも可能です。登録料として 1,500 円が必要となります。本部へ申し出てください。学校対抗の男女の試合が同日の場合は男女どちらかの会場に顧問の先生が付き添っていただければ大丈夫です。棄権とはなりません。顧問の先生が来られている会場の本部へ連絡をお願いします。

・夏の大会に関して

熱中症対策の一環として、空調設備のある会場では必ず空調を使用いたします。空調設備のない臨海スポーツセンターにおいても、適宜風を取り入れたり、空気の入替えを行うなどの対応を予定しています。試合中に多少の風があることをご理解ください。

また、日頃の練習においても、空調を使用する、窓やドアを開けて風を通すなど、暑さへの対応を意識した工夫をお願いいたします。密閉された無風の環境で練習するという考え方は、現在の夏の大会の状況には適していません。全国大会などでも、空調が効いた環境で試合が行われるのが一般的

です。空調設備からの風がある中でのプレーに慣れておくことが重要です。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

臨海スポーツセンターについては、暑さ対策として小会議室を借りております。荷物をおいての場所取りだけは行わないでください。

※ 試合のプレーに関する諸注意

- ・ 試合に出場する場合は、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品のみの製品が使用可能です。次の製品は使用することができません。また、ユニフォームには背面に学校名などの表示が必要です。

別紙の諸注意を必ずお読みください！

夏の大会では必ず注意を受ける生徒がいます。

例) 合格品でないユニフォーム(ユニクロのポロシャツなど)

合格品でないアンダーウェア(アンダーアーマーのコンプレッションウェアやタイツ)

普通の長袖の下着やＴシャツ(ユニクロのヒートテックシャツやヨネックスのＴシャツなど)

- ・ 今年度春の大会より正式ゲームにおいて 15 点 3 ゲーム制を導入しています。
競技規則の改訂が通知されるまでは、『BAJ ルールブック 2026』P28～29 記載の「代替スコアリングシステム 2.1 ゲーム 15 点で 2 ゲーム先取の 3 ゲームマッチ」を適用します。
- ・ 大阪高体連のローカルルールである 15 点 3 ゲームのショートゲームは継続します。
- ・ 学校で使用する体操服や体育館シューズなど検定品以外の着用は禁止します。
- ・ BIRD の競技規則をよく読んでいただき、選手には審判用紙の記入など基本的なことができるように事前に学校での指導をお願いします。
- ・ シングルス、ダブルスどちらについて、春の大会においてサーブ位置が非常に高い選手が目立ちました。あまりにも高いと判断した生徒については、本部から声かけ をさせていただきます。
参考：(6)サーバーのラケットで打たれる瞬間に、シャトル全体が必ず コート面から 1.15m 以下でなければならない。
- ・ サーブについては、デコピンサーブ(通称)の使用はバドミントン規則上で禁止とされました。
- ・ 大会中や試合中に問題が発生した場合は、遠慮なく本部までお知らせください。
- ・ 試合開始時と終了時には握手をするようにしてください。
- ・ 応援については次の通り制限を設けます。ゲーム中はインプレー終了から、サーバーかレシーバーが次のプレーのため構えをとるまでの間、マッチ前とインターバル中は 10 秒 程度の長さで一度まで、中断時は禁止とします。